

女性活躍推進企業創出事業【山梨県】

個別事業費	5,614 千円
交付金額	2,807 千円

地域の実情と課題

県内には女性にとって魅力的な企業が少なく、県内企業の女性管理職比率も12.7%（民間調査）にとどまっている。一方で、「山梨えるみん」認定制度等により女性活躍推進の気運は生まれており、また、管理職登用できる人材も一定数存在している状況。

県内企業で管理職登用を図るためには、女性管理職候補者の実践力を向上させていくことが課題。そのため、女性活躍の視点からモデル事業を創設・推進し、横展開を図ることが必要。

事業の特徴

○女性管理職登用を図るため、実践的な人材育成の機会の確保に向けた支援を3ステップで提供する。

【ステップⅠ】女性管理職候補者のマインド形成、スキル向上を目的とした研修等を開催

【ステップⅡ】企業内プロジェクトの実践を通じた人材育成と企業内の働く環境整備

【ステップⅢ】プロジェクト内容によっては、さらなる実践機会の創出のため、多様な主体と連携

事業の効果

○女性の管理職候補者のキャリアが形成され、実力のある女性管理職が増加。参加企業の中には、参加者を令和8年度から管理職として登用している企業もある。

○事業を通じて自己肯定感や自己効力感が向上。自分らしく生き生きと活動する様子が見受けられた。

○経営者等の意識改革や行動変革を促した結果、参加した女性管理職候補者が会社で働きやすくなるなどの効果があった。

目的・目標

目的：県内企業の女性管理職登用を図るため、各企業の女性管理職候補者の掘り起こしを行い、当該女性管理職候補者主導のプロジェクトの助走支援など、実践的な人材育成の機会の提供すること、またそれらの取り組みの波及を図ることを目的とする。

目標：参加企業数 20社（R7実績 12社 14名）

連携団体

- 県内各企業
- 県内各経済団体

今後の課題

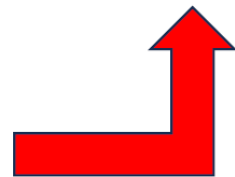
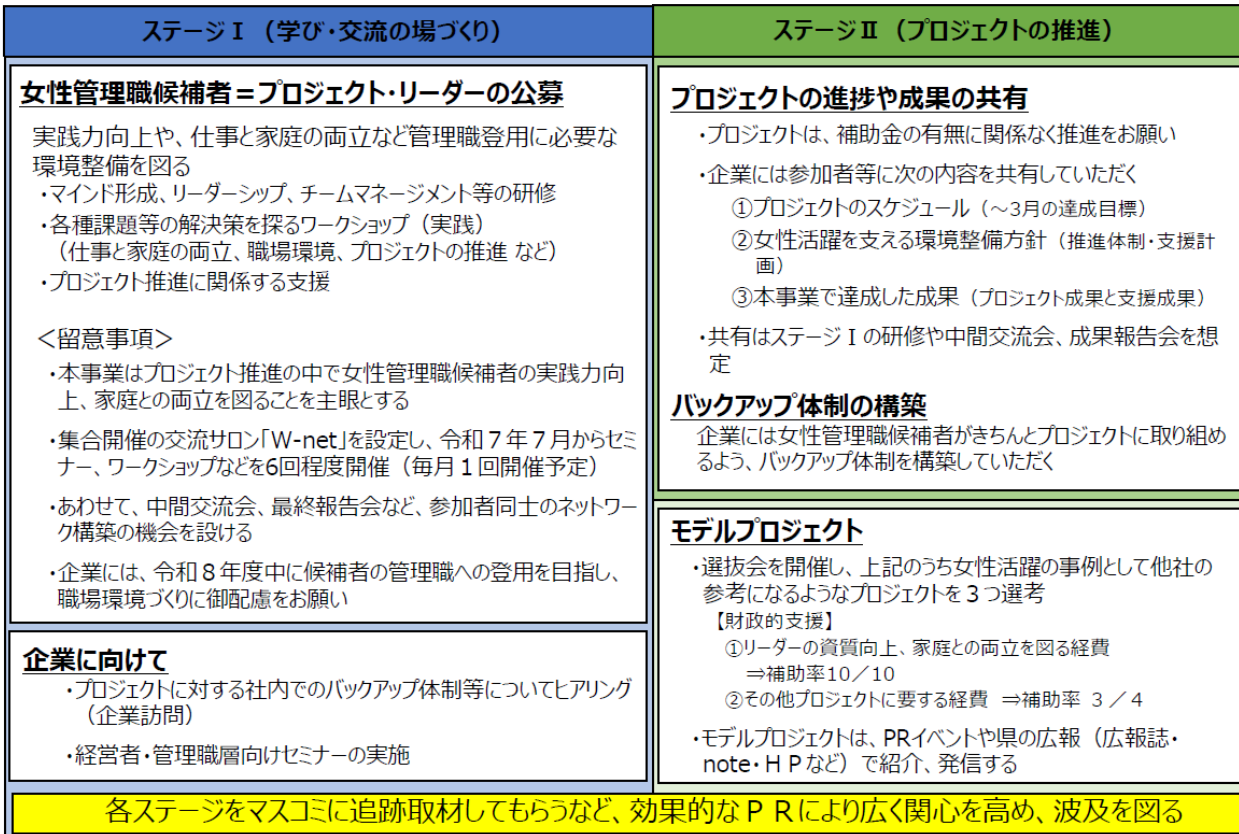
- 前年度と比べ、参加募集期間を長くした（約3週間の募集）ものの、参加企業（参加者）数が目標に達しなかったことから、引き続き、募集期間は確保しながら、これまでの実績を活用した効果的なPRを実施していく必要がある。

事業の概要

「女性管理職候補者のスキルアップ」「企業内プロジェクトの実施」「企業でのフォロー体制整備」をリンクさせ、女性活躍の実現を目指す事業

- ・管理職候補者は、学びと実践の機会の提供により、資質向上を図る。
- ・企業は、意識啓発と、プロジェクト推進体制の構築により、管理職候補者が取り組みやすい環境を整える。

1年間



- ・もっと学びたい！成長したい！
- ・推進したプロジェクトを深化させたい！
- ・もっと女性活躍に力を入れたい！

〇やる気や実践力の向上イメージ



【実施状況】

参加者：14名（12企業より推薦） 実施期間：R7.7～R8.3

【内容】

- ・交流サロン「W-net」（研修全8回＋参加者同士の交流）
- ・企業向けセミナー（1回）
- ・企業訪問を通じた、参加企業の支援体制、社内での取り組みに関するヒアリング
- ・参加者がリーダーとなって取り組む企業内プロジェクト（企業内課題、新規事業など）

【成果】

事業が進捗する中で、参加者は**管理職になることへの不安を克服し、キャリアアップしようとの強い意識を持つようになった。**